

消火器による事故・事例

消火器による破裂事故がこれまでに数多く発生しています。現在までに報告されている消火器事故のすべてが加圧式消火器によるものです。破裂事故による死者・重体者も出ているので、使用期限を過ぎているものや野外に放置されていたものには十分に注意して下さい。

平成 21 年度以降の消火器事故

平成 21 年 9 月 15 日	大阪府	自宅近くの駐車場に置いてあった消火器を触っていたところ、消火器が破裂し頭部を直撃し、男の子が意識不明の重体
平成 21 年 9 月 16 日	福岡県	倉庫に置かれていた消火器を誤って操作し破裂、男性が負傷
平成 21 年 9 月 30 日	愛知県	消火器の産廃処理中に誤って消火器が操作されて破裂し、男性が負傷
平成 21 年 10 月 11 日	千葉県	屋外にある消火器の移動中に誤って操作してしまい破裂、男性が負傷
平成 22 年 2 月 27 日	滋賀県	消火器のレバーを握ったところ消火器が破裂し負傷
平成 23 年 7 月 22 日	徳島県	工事中に放置されていた消火器を移動する際、誤ってレバーを握ったところ消火器が破裂し顎を直撃、男性が負傷
平成 23 年 8 月 2 日	栃木県	放置されていた消火器の放出操作をしたところ消火器が破裂し、男性が負傷
平成 23 年 9 月 11 日	大分県	産廃処理中、誤って消火器が操作されて破裂、男性が死亡
平成 25 年 6 月 20 日	宮城県	消火剤を放出させようと操作したところ、消火器が破裂、男性が負傷
平成 25 年 7 月 8 日	岡山県	消火剤を放出させようと操作したところ、消火器が破裂し顔面直撃、男性が重傷
平成 26 年 2 月 25 日	山口県	自宅の庭先に長期間放置されていた腐食した消火器を操作したところ破裂し、消火器本体が下顎部に接触し負傷
平成 27 年 11 月 13 日	鹿児島県	第 10 回大島地区自衛消防大会（喜界会場）にて消火器の部（女性）を実施中に発生。ヤマトプロテック株式会社製の粉末（ABC）消火器にて燃焼皿内の火炎を消火しようとした際、消火器が破裂して（底部分が外れた）操作していた 45 歳女性（会社員）の右足背部に当たり負傷
平成 28 年 7 月 29 日	栃木県	60 歳代の男性が蜂の巣を駆除しようとして、屋外に放置していた 1981 年製造の消火器（10 型）を噴射したところ、破裂し本体が顔面に接触、入院 3 週間以上の重症
平成 28 年 8 月 23 日	神奈川県	60 歳代の男性が老朽化していた消火器を廃棄するため内部の薬剤を放出させようとして安全栓を抜きレバーを握ったところ、本体底部が破裂し、飛散した破片の一部が地面から跳ね返り、操作者の額に当たり受傷
平成 29 年 5 月 5 日	兵庫県	50 代男性が玄関前（屋外）に長期間置かれていた古い消火器を見つけ、消火器の底が錆びていたので廃棄しようと思い、家の前の側溝にノズルを向け、レバーを握ったところ、消火器が破裂してロケットのように飛んで左手の内側にあたり負傷
令和 2 年 3 月 12 日	愛知県	消火器を用いて初期消火を試みたところ、腐食していた消火器の容器が破裂し、容器が顔面に当たり負傷
令和 3 年 5 月 21 日	兵庫県	消火器を用いて初期消火を試みたところ、腐食していた消火器（点検が長期間未実施）が破裂し、容器が胸部に当たり負傷

（負傷者無し事故、エアゾール消火器事故を除く）

事例のように消火器による事故が発生しております。消火器を操作したり、腐食が酷いものに関しては動かすだけで消火器が破裂してしまうといった事故が発生しています。へこみ変形、サビが発生しているような加圧式の消火器は絶対に放射しないでください。思わぬ事故に発展する恐れもありますので、使用期限が越えた消火器は適切に処分しましょう。

古くなった加圧式消火器の注意点



何らかの要因で本体容器内のポンペから加圧ガスが容器内に放出されると急激な圧力がかかり、その圧力に耐えられなくなった容器が破裂し事故が発生しています。

- ・消火器には耐用年数が設定されています。年数を過ぎた消火器は見た目では分からなくても腐食が進んでいたり、キャップの緩みが出ていたりします。思わぬ事故を防ぐためにも耐用年数は必ず守りましょう。
- ・消火器は屋外や水回りの近くなど湿気が多い場所で保管すると、腐食の進みが早く耐用年数以内でも破裂する危険性が高まります。消火器の底部が黒く変色したり、塗装の剥がれやキャップの破損、容器が腐食している場合は非常に危険な状態です。レバーを握ったり、衝撃を与えたりすると破裂する危険性があります。消火器は定期的に点検することが義務付けられています。

			
腐食し黒く変色	塗装の剥がれ	キャップの破損	変形

【お問い合わせ】

北上地区消防組合消防本部 予防課 0197-65-5173